

地域・防災だより

第56号 2022年4月

天嶽院下自治会・自主防災会
(作成協力)防災協力グループ

令和4年度の新たな自治会活動がスタート！

8期目の再任となった大森会長(3組)は、「コロナ感染拡大の不安を乗り越える上で、令和4年度は皆さんが明るく楽しめる行事やイベントの復活により、元気を取り戻したいと思います。また毎年言っていることですが、地震や風水害による災害に備えて、各世帯で備蓄物や避難方法を話し合うことや、近隣同士のコミュニケーションを図る等の取り組みをお願いします。自治会も皆さんと共に、安心・安全な街づくりを進めて参ります。」と抱負を語りました。



地元の公園愛護会とラジオ体操会が皆様の参加をお待ちしています

公園愛護会の定例活動は、毎月第3土曜日午前中です。(連絡先:高部会長 26-5187)

またラジオ体操会(御幣下公園)は、月・水・金の朝7時(5月から6時半)です。(連絡先:満田会長 27-0594)



記念講演会「村岡」を創った先人たち～村岡三代から北条早雲まで～開催

村岡地区・藤沢市合併80周年の記念講演会が、3月12日(土)村岡公民館で開かれ、講師・伊藤一美氏の基調講演と村岡在住の三講師による80年の今昔を振り返る座談会が行なわれました。

基調講演は私たちが住む村岡の歴史をテーマに、現在NHK大河ドラマで放映中の「鎌倉殿の13人」の関連も紹介され、また第2部は明治以降の地元の今昔について、司会者が各講師に質問しながら進め、いずれも聴講者一同熱心に聞き入っていました。今回の記念講演会は、村岡在住以外の市民も参加し、皆さんの関心の高さが伺われました。



地域防災キャンペーン 「天嶽院下自治会・自主防災会の主な活動」は、次の通りです。

《普段の自主防災活動》

- ①公民館や藤沢市主催の防災訓練など防災行事への積極参加
- ②自治会会員への防災啓発活動(家庭の非常食等備蓄・家具の固定、災害時の避難・防災など)
- ③地域自主防災体制の維持・強化(班長・前班長、防災協力グループ、近隣防災ボランティアなど)
- ④必要最小限の防災資機材の維持・管理(防災倉庫・8ヶ所の防災収納庫 非常食の備蓄なし)

《災害発生時:自主防災第1活動》(家族の「自助」・「互助」は最優先、続いて「近隣共助」)

- ①班長・前班長を中心にした各班の初期防災活動(安否確認、初期消火、要援護者救援などの近隣共助)
- ②藤沢市(公民館)への被災状況連絡と救援要請など

《災害発生時:自主防災第2活動》(主に「地域支援」・「避難施設活動」)

- ①自治会地域内の広域自主防災活動(災害弱者への給食・給水支援、防災・防犯パトロールなど)
- ②避難施設(藤ヶ岡中学校)の避難所運営への参加(訓練時に当自治会は食料班を担当)